

日高市公共施設再編計画（案）に対する市民コメント募集結果（1月20日から2月18日まで：24件、10人）

No	計画（案）全体に対する意見	市の考え方
1	<p>計画名の簡略化記載について 本計画は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5次日高市総合計画後期基本計画（平成28年（2016年）3月） ・日高市公共施設等総合管理計画（平成28年（2016年）3月） ・日高市公共施設長寿命化計画（平成30年（2018年）3月） <p>などの計画を受けて策定されています。繰り返し記載されており、前後に「」が記載されている箇所もあります。計画名が長いので、最初に策定年次も含めて例えば次のように簡略化して、定義づけしたらどうでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期基本計画（平成28年（2016年）3月） ・総合管理計画（平成28年（2016年）3月） ・長寿命化計画（平成30年（2018年）3月） 	<p>計画名につきましては同様なものが多くあり、文章中に計画名を簡略化せずに記載した方がより分かりやすいと考え、正式名称で記載しています。 なお、「」の記載については再度確認いたします。</p>
2	<p>人口の増減、比率の変化について 現在の人口と将来人口の比較が数か所ありますが、人口数と比率の表記について、再度よくみていただきたいと思います。</p>	<p>人口数と比率の表記について再度確認し、整理します。</p>
3	<p>費用対効果について 71～72ページにふれられていますが、本計画を実施することによる効果をわかりやすく明示することを希望します。</p>	<p>71～72ページにつきましてはご意見を踏まえ、解説等を入れて分かりやすく表記します。</p>
4	<p>第3章、第4章で施設別、地区別に施設ごとの概要や実施時期を含めた表が示されていますが、日高市全体の総括表（令和2～7年度別工程表）を作成したほうが、よいと思います。年度別予算の編成や工程を変更する場合など、作業がやりやすいと思います。</p>	<p>市民ワークショップでの意見を踏まえ、施設別及び地区別の実施計画としています。</p>
5	<p>73ページ 2. 推進に向けた課題（1）進行管理 本計画の実施にあたっては、総合計画実施計画（3年ごとローリング）に位置づけして予算を確保していくと思いますが、諸般の事情により変更を余儀なくされることがあると思えます。本文の中に、次のような文章を加筆したらどうでしょうか。 「本計画は総合計画実施計画に位置づけし、随時ローリングを行う。」</p>	<p>本計画では実施の遅れや実施内容の変更を含め、PDCAサイクルによる進行管理を行うとともに、個々の事業については、実施計画に掲げることとなります。</p>
6	<p>73ページ 2. 推進に向けた課題（1）更新費用の抑制 武蔵台中学校を武蔵台小学校に集約化していく場合など事前の準備工事、校舎の改修、建物の解体費用など多額の費用を要します。本文の中に、次のような文章を加筆したらどうでしょうか。 「再編にかかる費用を最小限に抑えていく。」</p>	<p>更新費用につきましては、73ページ（2）更新費用の抑制にありますように「市民サービスを低下させないよう配慮しながら施設に係る更新費用の抑制を図ります。」と掲げており、市の負担を最小限にしていきます。</p>
7	<p>73ページ 2. 推進に向けた課題（1）更新費用の抑制 学校を用途廃止した場合など「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等にふれることがあります。本文の中に、次のような文章を加筆したらどうでしょうか。 「関係法令等を整理していく。」</p>	<p>関係法令等を十分確認して進めます。</p>
8	<p>施設一体型小中一貫教育を目指すなら体育施設に公民館・出張所も移設、さらに移設後の空き教室利用としてセンター方式の学校給食センターを自校式にし、食の安全への取り組み・食品添加物・遺伝子組み換え・環境ホルモン・農薬・放射能問題への対策を。さらにインフラの老朽化に伴い、JA各支店の移転も検討一考願います。 昨年度日高市の死亡者583人、12月日高市43人、狹山市178人+飯能市と日高市、飯能斎場稼働率が満杯です。民間の霊安室も厳しい状態に。団塊世代が控えております他の市町村との協定の見直し等の対策を。ちなみに川越市353,301人口で死者数279人です。高齢化率武蔵台6丁目57.93%、久保が55.12%、武蔵台4丁目53.93%、武蔵台3丁目51.93%。食育白書によれば孤食の人が15.3%、さらに食品購入に不便を感じる買い物弱者が全国で825万人で65歳以上人口の4分の1近くに。移動購買車等の対策を。</p>	<p>学校給食センターについては、現施設の長寿命化を図ります。 広域飯能斎場については、広域飯能斎場組合にて検討を進めています。 いただいたご意見につきましては、本市全体において、より良いまちづくりの形成を進めていく際の参考とさせていただきます。</p>
9	<p>高齢化、少子化が進む状況で、公共施設をそのまま維持するのは困難と考えられますので、必要不可欠な施設を選択して、そこに予算を集中させることはやむを得ないというよりは、必要な施策であると思えます。 武蔵台に住んでいますので、中学校の跡地利用が直接的にかかわる事項です。広い意味での価値を生み出す場として活用されることが大事かと思いますが、その活用方法について、住環境への影響を心配される方もおいでです。 武蔵台に限る話ではありませんが、地区ごとに説明会を実施されるとか、自治会での議論を活発にして、その考えを具体的な施策に反映いただくなどのご対応をお願いします。 なお、防災の避難場所として武蔵台小学校・公民館が想定されているように考えますが、地盤的には武蔵台中学校（跡地）の方が優れているかもしれません。そのあたりの考えもお聞かせください。</p>	<p>空いた施設等の活用については、今後、関係法令や施設の安全性の確認を行ったうえで、地域の皆さんの意見を伺いながら検討していきます。</p>

No	計画（案）全体に対する意見	市の考え方
10	武蔵台中学校などの余裕教室を公民館に利用できるようにしてもらいたい。また地域の静かな環境を壊さない様にしてください。	武蔵台中学校などの空いた施設等の活用については、今後地域の皆さんと一緒に検討していきます。
11	<p>市全体の公共施設再編計画については過年の市民WSで述べさせていただいたので、今回は高麗地区に限って述べさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 高麗小学校／中学校の施設一体化について <p>学校施設は現小学校の立地が望ましいと考える理由は</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地区の中心に近く、通学の便が良い。中学校地は小学生の通学に不便。 2. 公民館に近く、小中学生と大人とが交流しながら地域づくりができる 3. 中学校は南が山に接しており、（個人的感覚だが）決して良好な通気でなく、また防災上も難点がある。 4. 中学校地は北の景観も良く、市内外から人を集める多様な用途が考えられる。 <ul style="list-style-type: none"> 公民館-学校を軸に、古民家、民俗資料館跡、農村研修センター跡の公共施設を有機的に結びつけ、自然と人が集まるようなエリアデザインを施し地域の中心としての賑わいをつくりだしたい。 民俗資料館の建物は解体せず、リノベーションを希望する民間に供与を考えたい。 <p>旧公民館として住民の愛着もあるし、立地を含めカフェやショップなどにも適し、磨かれれば地域の宝となりうる資源だと考える。</p>	高麗地区の小中一貫校の設置については、小学校と中学校のどちらで小中一貫校としていくか、地域の皆さんと一緒に検討していきます。また、高麗公民館や高麗農村研修センター等についても、近隣施設との関連を含め、地域の皆さんの意見を伺いながら検討していきます。
12	<p>第3章 実施計画 （3）子育て支援施設</p> <p>高根保育所と高根児童室の高根中学校への移転を検討しているとのことだが、高根中学校までの経路には坂道、階段等かなりの高低差がある。自転車での送迎、また共働き、ひとり親家庭の増加で祖父母や子育て支援者など高齢の方の送迎も多いと思うので、安全面、利便性について十分検討していただきたい。</p>	公共施設の再編に際しては、周辺環境を含め、安全性、利便性を考慮するなど、地域の皆さんの意見を伺いながら検討していきます。
13	<p>第3章 実施計画 （5）市民文化系施設</p> <p>高麗郷民族資料館は、立地的にも観光資源として生かせる可能性があり、地元の方の思いもあるので、廃止ありきでなく市民との協働も視野に検討していただきたい。</p>	市では今後すべての施設を維持していくことが困難な状況となっています。廃止後の土地活用等につきましては、市民の皆さんの意見を伺いながら検討していきます。
14	<p>第3章 実施計画 （6）スポーツ、レクリエーション系施設</p> <p>市民プールについては、高麗川小中の児童生徒が授業で使用すること、今後の子育てや市民の健康維持、スポーツの振興などを鑑み、継続であれば思い切って温水プールにすることを検討してはどうか。少なくともコストの試算はすべきと思う。ひだかアリーナは、音響や照明、舞台裏など、もっと文化施設としての充実を図り、演劇や本格的なコンサートなどを開催できるようにできないか。</p>	本計画は令和7年度までの計画としており、計画期間中に高麗川小・中学校の児童・生徒が市民プールにて授業を行うことができるよう市民プールの整備を進めます。また、ひだかアリーナについては、改修等の時期に合わせて施設の充実について検討します。
15	<p>第3章 実施計画 （7）産業系施設</p> <p>農村研修センターは長年利用率が低いが、市民の利用促進を図っていないことが問題。廃止は、子育て世代や市民サークルが使えるようにした上で、それを周知してからでもよいと思う。</p>	老朽化が進行しているとともに利用率が低位で推移していることから廃止とします。
16	<p>第5章 推進方策 3. 推進体制</p> <p>将来的には専門的な部署を設置するとのことだが、早い段階で専門家を入れることを希望します。</p>	第5章 推進方策 3. 推進体制の文章中、「専門的な部署を設置し、」とありますが、財政課に担当を設置していることから「専門的な部署を設置しており、状況により充実を図ります。」に訂正します。また、空いた施設等の活用の検討の際には、先進事例の視察や専門家の意見を聞くなどして検討を進めます。
17	<p>高麗農村研修センターについて</p> <p>廃止年を令和6年以降に変更願います。</p> <p>長い間、「高麗の味噌」の製造・熟成・保存に高麗農村研修センターを使用していましたが、広報1月号で廃止を知った時には、今年の仕込み用の材料が届けられた後でした。埼玉県産の材料で仕込んだ味噌を廃棄し、食品ロスを出す訳にはいきません。また、市の備品である冷蔵庫が壊れた時も廃止の計画があることなど聞かされずに買い替えにも応じてもらえなかったため、しかたなく私たちが購入しました。</p> <p>今、残っている味噌は4年後までに全て販売しますので、令和5年度までは今までどおり施設利用ができますようお願いいたします。</p>	市では今後すべての施設を維持していくことが困難な状況となっています。本計画では令和4年度までに廃止の予定としていますが、年次につきましては隣接する農協施設等との関連を含めて検討します。
18	<p>学校運営協議会は小・中学校の保護者、先生の意見も吸い上げてください。（施設一体型の体育館や校庭の使い分けやネットで仕切る、時間で分けるなど）</p>	本計画案件ではありませんが、学校運営協議会では、教育委員会から任命された保護者や地域の皆さんが学校運営の基本方針を承認したり、教育活動に対して意見を述べたりすることで学校の課題解決を図ります。
19	<p>高根中学校に保育所・児童室移転後の余った教室の利用方法を教えてください。</p> <p>高麗川南公民館は利用者も多く狭い。移転の考えは。校庭は一般に開放、教室は貸出してみてもどうか。</p>	高根中学校については一部校舎の活用を検討しており、今後の具体的な活用等については、地域の皆さんの意見を伺いながら検討していきます。

No	計画（案）全体に対する意見	市の考え方
20	人口動態少子高齢化＞労働人口減少＞市歳入減少＞市財政のひっ迫＞公共施設再編、という安直な論理展開による「公共施設再編計画」は見直し、本当に目指すべき日高市、資源、智源を生かした日高市、立地を生かした日高市をよく考えた政策に基づいた実施計画とすべきだ。	
21	公共施設再編という名の下で廃止・破棄（民間貸与）するとした公共施設の市の中での転用や利活用を十分に考えたのか。（市民に呼びかけ知恵と周知を集めたか） 即ち民間貸与あるいは売却などを考える前に市の施設としての転用や有効活用を十分に考え、市民の知恵と周知を集めるべきだ。	公共施設の多くは経年による老朽化が進んでおり、今後、大規模修繕や更新のための費用が増大する状況にあります。一方で社会保障費の増加及び税収の減少が避けられない状況となっており、すべての施設を維持することは困難な状況となっています。また、令和2年度からは「コミュニティスクールを基盤とした小中一貫教育」をすべての小・中学校区で開始することとなっています。このような状況から、公共施設の最適化に計画的に取り組むことで、行政サービスの向上を図る必要があると考えています。
22	公共施設の再編を計画する前に、それらの施設の生み出した成果や実績をよく把握すべきだ。 単に財政的な金額ではなく、施設が発した有形・無形の成果や実績を評価していない。総合政策にはこの価値を見極める手腕が必要だ。	
23	再編による公共施設の民間貸与といっても、ただで貸与ならともかく有料なら簡単ではない。 今回の再編には学校のウェットが高い。学校の立地は安心安全で教育環境が整っている。これを簡単に民間企業等へ貸与・売却など愚の骨頂で、公的研究機関や医療機関等とはともかく一般企業ましてや用途指定で運輸や工場に類するものは近隣住民に大変な迷惑と負担を強いることになる。 =>民間貸与で財政収入などを期待するものではない。もっと有益な活用法を考えるべき。	廃止となる施設及び土地の活用については、関係法令の確認を行ったうえで、地域の皆さんの意見を伺いながら検討していきます。
24	計画書によりますと、空き家となった武蔵台中学校は「民間への貸付を含めた活用を検討」となっています。心配されるのは、最悪、民間へ貸付け、民間は24時間フル稼働のような民間が借りる。そして、団地内を作業車が頻繁に往来する。特に夜、夜中を往来する。騒音を出す。まぶしい照明が24時間点灯している。騒音を出す。高い建物を建設し、日照を悪化させる。公害を出す。等、住宅環境を悪くする要因が十分考えられます。武蔵台団地の静寂で良好な住宅環境を壊さないでください。維持してください。この地の皆さんは静かで良好な住宅環境を求めて、この団地に住まわれています。そして終の棲家としています。 グラウンドは、市民が使用できるグラウンドとして活用できるようにして欲しい（ジョギング、散歩、野球、サッカー、グランドゴルフその他）、又、スポーツ少年団の野球、サッカーを小学校のグラウンドで行っているが、併用して、中学校のグラウンドを使用すればよいと考える。テニスコートは小学校に無いので、中学校の今のものを使用すればよいと考える。シニアでも利用できる健康器具を設ける。鉄棒も、ぶら下がるだけでも、背が伸び健康に役立つ。以外にもぶら下がる鉄棒がない。小学校、中学校の鉄棒が低く、地面に足がついてしまいぶら下がれない。踏み台と共に設けて欲しい。以前、山脈公園にあったが撤去された。その他、シニアでも利用できる健康器具を設けて欲しい。 体育館も市民が使用できる施設として、活用できるようにして欲しい。バトミントン、卓球、バレーボールその他、又、各種踊りの練習、イベントで使用するか、今流行のボルダリングの設備を設けるのはいかがでしょうか。 プールは市民プールとして市民が利用できるように開放して欲しい。 校舎の利用案 図書館を分室として利用する。日高市の資料館として利用する。その他、公共の施設として利用する。市民が利用できるようにして欲しい。各種サークルで利用する。展示会として利用する（写真展、絵画展、習字展、生け花展、盆栽展その他）。体を鍛える、健康維持する関係の器具を設置して利用できるようにして欲しい。各種、スポーツ教室を開催するようにして欲しい（エアロビクス、ヨガ、体操、その他）。各種教養教室、実用教室を開いて欲しい（料理教室、障子の貼り方、襖の貼り方、花の手入れ方法、ピアノ教室、オカリナ教室、ギター教室、DIY教室、パソコン教室、スマホ教室、絵画教室、その他）。 又は、災害時は、運動場、体育館、校舎は避難場所として利用する。又は、運動場には、災害用ヘリコプターが離着陸できるようにしておく。 以上の利用案に基づき、市で運用管理を行っていただきたい。 民間への貸し出しは反対。 最悪、止む無く、民間へ貸し出す場合以下のことを守っていただきたい。 ・原則として、団地内の自動車は通行は禁止 特に21時から9時までは、絶対に団地内の通行禁止 ・騒音を出さない ・まぶしい照明はしない ・公害になるようなものは出さない ・建物は新たに建てない ・市からの貸出の長期貸し出しはしない。 ・住民の意見を聞く ・市が管理する 武蔵台中学校の活用方法は、市で勝手に進めないで欲しい。 武蔵台団地の自治会、住民と協議しながら進めていただきたい。 今回の意見書は提出期限2020年2月18日で締め切ったとしないでいただきたい。 その他、現在、横手台永田台の同じ団地内で日高市と飯能市に2分されています。その為、永田台子ども達は近くに武蔵台小学校、武蔵台中学校があるにもかかわらず、バスで飯能の小学校、中学校に通っています。これを改め、永田台の子ども達も武蔵台小学校、武蔵台中学校に通えるようにしていただきたい。又、横手台永田台は、まだまだ分譲が続き、子ども達も増えていくでしょう。そのような内容で子ども達を増やし、武蔵台小学校、中学校の人数を増やして活況にして欲しい。 意見を聞く期間、令和2年1月20日から2月18日で意見を聞く期間が短すぎる。又、こんな意見を聞くことを行っていること自体が公にされていない。知られていない。近隣の自治会、住民に連絡してください。	公共施設の多くは経年による老朽化が進んでおり、今後、大規模修繕や更新のための費用が増大する状況にあります。一方で社会保障費の増加及び税収の減少が避けられない状況となっており、すべての施設を維持することは困難な状況となっています。また、令和2年度からは「コミュニティスクールを基盤とした小中一貫教育」をすべての小・中学校区で開始することとなっています。市では、市民サービスの質を落とさず、施設を安全に利用していただくために施設の最適化が必要と考えています。そのため、中学校としての機能を廃止した後の施設の活用については、地域の皆さんの意見を伺いながら検討していきます。